

令和2年度栃木県心の輪を広げる障害者理解促進事業 入賞者
「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」入賞作品の決定について

障害者に対する県民の理解の促進を図るために、令和2年度栃木県「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」を募集しました。

作文については86編、ポスターについては18点の応募があり、各広域健康福祉センター及び宇都宮市の予備審査を経て提出された作品を対象として9月24日に審査会を開催し、下記のとおり入賞作品を決定しました。各部門の最優秀作品につきましては、内閣府が開催する全国コンクールに推薦しました。

なお、受賞者の表彰式は、障害者週間（12月3日～9日）期間中の12月4日（金）に栃木県庁昭和館で実施する予定です。

1 心の輪を広げる体験作文

(1) 小学生部門

最優秀賞	小山市立小山第一小学校	3年	長久保 丹智	「それぞれのとくちょう」
優秀賞	益子町立益子小学校	1年	船田 遼平	「おしごとたいけんをしてみて」
	足利市立毛野小学校	6年	井口 里桜	「体は不自由でも心は自由」
佳作	益子町立益子小学校	4年	池沢 透吾	「勇気を出して」

(2) 中学生部門

最優秀賞	栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校	2年	青木 竜蔵	「皆、違って皆、いい」
優秀賞	栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校	2年	加納 優斗	「それぞれの「あたりまえ」」
	栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校	2年	平澤 美穂	「理解しあえる世の中に」
佳作	栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校	2年	日高 櫻大	「障がい者との平和な世界へ」
	栃木県立宇都宮東高等学校附属中学校	2年	川永 怜那	「叔父の友達」
	鹿沼市立西中学校	1年	加藤 巨奨	「自然とやさしく」
	鹿沼市立南押原中学校	3年	横山 陽海	「正しい知識と判断で」

(3) 高校生・一般部門

最優秀賞	栃木県立宇都宮中央女子高等学校	2年	田邊 綾子	「共に手を取り生きる社会」
優秀賞	栃木県立宇都宮中央女子高等学校	1年	松坂 美和実	「「障がい」は「普通」」
	栃木県立宇都宮中央女子高等学校	2年	黒澤 麻結	「心のバリアフリー」
佳作	栃木県立宇都宮中央女子高等学校	1年	坪山 愛果	「今の自分だからできること」
	栃木県立宇都宮中央女子高等学校	2年	駒田 有紀	「共に生きる」
	栃木県立宇都宮中央女子高等学校	1年	石井 幸咲	「体験を通じて」
	栃木県立宇都宮中央女子高等学校	2年	永井 真優	「偏見のない社会にするために」

2 障害者週間のポスター

(1) 小学生部門

最優秀賞	那須烏山市立境小学校	1年	石井 実莉
優秀賞	那須烏山市立境小学校	3年	石井 陽莉
	小山市立若木小学校	3年	秋山 琴葉
佳作	小山市立小山第一小学校	4年	中山 瑞希
	足利市立毛野小学校	4年	三田 はぐみ
	足利市立毛野小学校	4年	井本 結花

(2) 中学生部門

最優秀賞	佐野日本大学中等教育学校	1年	神山 美優
優秀賞	佐野日本大学中等教育学校	2年	石塚 凜
	佐野日本大学中等教育学校	1年	小池 怜奈
佳作	佐野日本大学中等教育学校	1年	小林 真奈
	佐野日本大学中等教育学校	2年	大野 陸